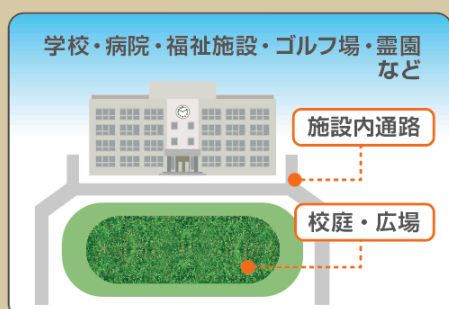
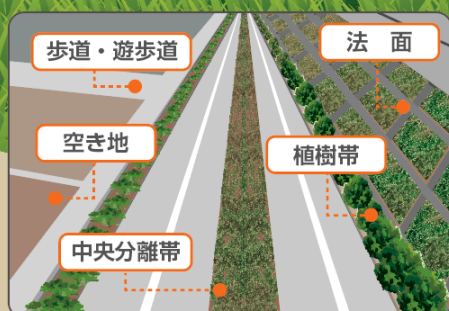




雑草に悩む
さまざまな
シーンで活用！



SOLID
サンド
プリミット
防草

防草

散水固化防草材
特許取得済

早く

硬く

ナチュラルな風合いに

短時間で固化する
夏場約1～1時間半
冬場約3～5時間

乾燥収縮が少なく
ひび割れが発生しにくい
ため
構造厚を薄くできる

一般的なセメント系防草材やマグネシウム系防草材と
SOLID サンドを比較した特長

散水後
数時間で

硬式野球ボールと
同等の硬さを実現！

広い範囲に敷設が可能！

水だけで固まる砂でしっかり防草効果！





防草

散水固化防草材
特許取得済

- 敷き均した後に、散水するだけで固化します。
- 特殊バインダーによる固化が、一般的な防草材の課題を解決しました。

※SOLID サンドは、秩父コンクリート工業株式会社の登録商標です。
(特許取得済)

施工方法

1 SOLID サンドの敷均し

路盤の整正後、SOLID サンド防草を散布し、レーキやコテ等で敷均しを行います。

注意
事項

舗装範囲外に材料が飛散して硬化しないように、周辺は予めマスキングシート等で養生してください。施工箇所・施工面積によっては、水はけを良くするために水勾配をご考慮ください。



2 散 水

水道につないだホースの散水ノズルで水圧を弱くし、シャワー状にSOLID サンド防草の表面から泡が出るまで、たっぷりと散水してください。

注意
事項

少量しか散水しなかったり、2度に分けて散水すると表面に被膜が形成され、下層に水が浸透しなくなり、下層が硬化不良を起こします。ジョーロでの散水では水量が不足する可能性があるため、可能な限りホースにつないだ散水ノズルで、表層から泡が出るまでたっぷりと散水して下さい。



3 養生・完成

散水後、夏場で1～1時間半、冬場で約3～5時間を養生時間として早期開放可能です。

※ 天候・施工環境により変わります。あくまでも目安としてください。



1m²当たりの標準使用量(目安)

施工箇所	施工厚	使用袋数
ほぼ歩行のない箇所	20mm	1.7袋 / m ²
歩行のある箇所	30mm	2.6袋 / m ²
	40mm	3.4袋 / m ²

※ 施工環境・施工方法により変わります。

施工後の開放時間(目安)

季 節	解放時間
夏場(4～10月)	1～1時間半
冬場(11～3月)	3～5時間

※ 天候・施工状況により変わります。

荷 姿

20kg/袋



取扱注意事項

- SOLID サンドはモルタルではありませんので、モルタルまでの硬さにはなりません。
- 雨天時には施工しないでください。(散水後の降雨については問題ありません。)
- 排水溝に流れたSOLID サンドは回収して、所定の方法で廃棄してください。
- 保管の際には水で濡れる場所や多湿の場所を避けて、屋内で保管してください。
- 取り扱いの際はマスクや保護メガネ、手袋等の保護具を使用してください。

販売店



秩父コンクリート工業株式会社

CHICHIBU CONCRETE INDUSTRY CO.,LTD.

<https://www.chichicon.co.jp>



本 社 〒110-0005 東京都台東区上野7丁目7番6号 TEL: 03-3844-5062
 埼玉オフィス 〒369-1108 埼玉県深谷市田中328番地 TEL: 048-501-7803
 工 場 〒360-0825 埼玉県熊谷市月見町2丁目1番1号 TEL: 048-521-2161